



郡ボラ交流研究集会

開催される

平成二十八年一月三十一日、第三十一回上伊那ブロックボランティア交流研究集会が飯島町文化館を会場に郡内のボランティアを中心とした約三六〇名の参加で開催されました。

午前の部は「ボランティア活動の新しい風」参加が広がる活動の進め方」を演題に社会福祉法人大阪ボランティア協会の早瀬昇氏による講演会が行われました。ユーモアたっぷりの楽しいお話でボランティアの重要性や、助け合いのまちづくりに向けての体験などをお聴きしました。

午後の部は分科会形式で行い各市町村社協が一つの分科会を担当しました。宮田村は「出張!!なごみ家」をテーマに、なごみ家の紹介を行いました。始めに、なごみ家の立ち上げから関わって下さっています辰野恒雄さん、鈴木みのりさんより経過等をお話いただき、続いて大田切区の田中ひろさんより活動発表と手芸の作品づくり体験をご指導いただきました。参加者の方から「宮田村は良いところがあっていいですね」「田中さんに元気をいただきました」「これからの活動の参考になりました。」等の感想をいただきました。

地域支え合い

一月二十五日・二十六日に「二日間で学ぼう地域支え合い活動」をテーマに学習会を開催しました。NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター理事長池田昌弘先生を講師に全国の地域支え合い活動の紹介を交えた講義と参加者同士の意見交換などを行い、宮田村の地域の支え合い活動について考えました。

一日目

『地域支え合い活動って何?』

少子高齢化・人口減少への対策は宮田村でも急務な課題です。国の高齢化対策で導入された介護保険制度により、介護サービスが充実した一方、介護保険の財源維持、介護人材不足は大きな課題ともなっています。これから平成二十九年に要支援一・二の方の通所介護・訪問介護が市町村が行う事業へ移行することをきっかけに自治体格差が生まれてくるといわれています。一方、以前は家族や地域など、支え合う多様なつながりがありましたが、現在では薄くなっています。社会的孤立の問題は高齢者に限らず、地域の課題としてこれから考えていかなければなりません。今回の介護保険制度改正により『住民主体の支え合い活動が介護保険

の予算の中で自治体の補助が下りるような仕組みに変わりました。国や行政に頼るのではなく、自分たちが住みやすい地域にするために知恵を出し合い、動いた地域は住みやすい地域になるともいわれています。再度、自分達の地域にあるもの(人・場・活動)を確認し、お茶のみなど、できることから始めていくことが一番大切であると教えて頂きました。先進事例では身近な通いの場の活動から人々との支え合いが生まれ、結果として健康につながっていると教えて頂きました。

二日目

『今日から始める』

地域支え合い活動

日頃の活動について参加者同士で話し合い、講師の池田先生からこれからの地域の支え合いづくりのアドバイスをいただきました。

出てきた意見交換

- ・若い世代と高齢の世代との交流が少なくなってきた。
- ・宮田村でどんな活動・場所があるのか知らないのを知りたい。
- ・男性の居場所や体操教室がない。
- ・自由に気軽に通える場が各地区にあるといいな。等

『地域支え合い活動のポイント』

其の一『地域づくりの視点で』

高齢者を支えることに特化するのではなく、地域づくりの視点で

活動に取り組むことが大切。子どもたちを地域で育てていくこと、自分たちが育った地域を後の世代に残すこと、つなぐことも視野に入れて活動しましょう。

其の二『あるものを活かす』

「支え合い」と聞くと難しい、無理と諦めがちですが、自分たちが普段何気なく行っていることを意識することが必要です。特に挨拶や声かけは支え合い「基本のキ」。また、地域の中で人が集まっている場所を探し、そこを拠点に活動を展開することも良いです。

其の三『仲間づくり』

何か活動を始めたいと思っても、一人では大変です。また、先頭に立つ人がいないと始まりにくいかもしれません。まずは気の合う仲間同士や小さいグループから活動を始めていくことをお勧めします。学習会に参加された方からは、ご近所から支えられる地域になれるように徐々に広げていきたい。今から準備を始まれば安心してここで暮らせるといった意見を頂きました。

宮田村では地域の支え合いについて考える『宮田村地域支え合いづくり協議会』を今年二月に発足しました。当社協も宮田村の地域の支え合いについて一緒に考えていきたいと思えます。

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました

お一人お一人の温かい思いやりで、多くの募金を集めることが出来ました。



募金額

一、六二七、五〇九円

ご協力いただいた募金は全額長野県共同募金会へ納入し、来年度宮田村社協へ約一、〇四〇、〇〇〇円が配分され、一人暮らし高齢者交流会、社協報みやだ発行、福祉ふれあいまつり、地域福祉活動に活用させていただきます。

この他にも県共募から、県内の広域福祉事業、災害被災世帯援護金などに配分されます。

あたたかな善意をありがとうございました。



酒井 弘道 様
浦野 正喜 様
日本発条労働組合
伊那支部 様

(平成28年1月～2月)

デイサービスだより

『繭玉作り』

一月十三日小正月の伝統行事繭玉作りを行いました。米の粉に赤緑、黄色の色紅を混ぜ、カラフルな繭玉が出来ました。皆さん一生懸命粉を丁寧に丸めて楽しく話をしながら作り、出来上がると用意した木の枝に刺してもらい、とてもきれいなツリーに変身しました。食堂に飾り、皆さんの目を和ませてくださいました。



『鬼は外！福は内！』

デイサービスにも二日間鬼がやって来ました。皆さん各々に自分の中にあるモヤモヤした邪気を追い払う為、豆ではなく体に優しい新聞ボールで、鬼に向かい思い切り投げストレス解消しました。皆さん真剣な顔で「鬼は外!!」と掛け声をかけ楽しい一時でした。

職員も鬼に変身したり、一緒にボールを投げたりと大笑いでした。今年も一年元気で楽しく過ごせますように！

食堂から見える風景

毎朝幻想的な姿を毎日変えて楽しませてくれる山々を見ては、自然の美しさに感動し、食堂から見る景色も良いものだと思いつながら仕事に入っています。

一日の流れは同じ事の繰り返しが多いのですが、季節が変わったり、いろいろな人との会話を楽しんだり、そんな中で新しい生活を発見したりもします。

デイの食堂では冬の間も緑の葉やかわいららしい花が咲いています。毎日をやり枯らさないよう手入れをして下さる方々のおかげで、元気をもらっています。

デイは沢山の方々の支えがあって助けられているのだと、とても感謝しております。心温かく過ごす事ができて良い所だと思ふこの頃なのです。

そんな生活の中で利用者様の笑顔が見られるので本当に最高です。

カレンダーをありがとう

毎月、宮田中学校の生徒さんより忙しい中カレンダーを製作してくれています。利用者さんも、とても楽しみにしています。一年間ありがとうございました。今後よろしくお願いいたします。



平成二十八年 宮田村日赤奉仕団員のご紹介

日赤奉仕団員は、各市町村で組織され、災害時の炊き出しによる食料の調達等災害救護に関する活動、赤十字社員増強に関する活動、献血推進に関する活動、講習会の普及など、身近な地域において赤十字事業を支える活動を行います。

地区	氏名(敬称略)	
町一区	高橋登美子	松田 寿子
町二区	善積 純子	友野 晃子
町三区	小田切美恵	酒井 るみ子
北 割	小林美保子	大野 範子
南 割	池田 陽子	加藤 恵子
新 田	平沢美智子	春日すづ子
大田切	田中 香織	南澤しげ子
大久保	吉澤小百合	宮下ひろ子
中 越	池上裕美子	原田志津江
つつじ	下平 晴美	小野佐代子
大 原	北原 悦子	木下 知子
委員長	吉澤小百合	
副委員長	小田切美恵	

今年も各地区より選出していたいた方々です。

赤十字事業では、人命を救う方法や健康で安全に暮らすための知識と技術を伝えるため「救急法」「水上安全法」「幼児安全法」「健康生活支援講習」の講習を行っています。各地区でまたは職場等において講習の希望がございましたら、講師派遣等いたしますので事務局(社協内)へお問合せください。

赤い羽根共同募金

安心・安全なまちづくり 活動支援配分事業報告

平成二十六年中村内四地区が申請をし、配分が決定され、平成二十七年年度安心・安全なまちづくり活動事業が共同募金の配分金を受けて行われました。

町一区

- ・避難所用物品整備事業
- 簡易組立テント一式

町二区

- ・避難所用物品整備事業
- テント、発電機、ハロゲンライト

南割区

- ・救命物品備品整備事業
- チェーンソー 一台

中越区

- ・防災物品保管庫整備事業
- 防災物品保管庫一棟



各地区の自主防災倉庫や拠点施設敷地内に設置され、すでに活用いただいています。

ストーブを囲んで

外は今にも雪が舞いそうな雰囲気の中、町二区・福寿会の皆さんが集まって来ました。誰もなく自然とストーブの周りに集まり暖をとっています。一度ストーブにあたってしまおうとかなかなか離れられません。「よしっ！こんな寒い日はストーブを囲んで朝茶を飲もう！」ということになりストーブの周りに輪ができています。寒い日は、頭から足元まで暖まりながらのお茶もいいものです。身のまわりの話から健康の話、ひいては地元や地域、国の話、テレビの情報などで盛り上がります。誰かが買った物が不自由だと言うと、「昔は、納豆売りや富山の葉売りが各家庭に行商に来たね。」そう言えば音楽を鳴らしながら、移動販売車つてのが来たねえ。」と懐かしい話も飛び出し、当時の貴重な話を聞くことができました。暖かみのあるストーブの炎を見ながらの、こんなひと時もホッとします。



「ひなたぼっこ」の予定

3月

毎週火・木曜日	健康マージャン	13:30~
毎週水曜日	囲碁を楽しむ会	13:00~
4日(金)	合同ミニデイ(中越、新田)	
8日(火)	腰痛膝痛予防教室すいせん	10:30~
10日(木)	腰痛膝痛予防教室やまぶき	10:30~
11日(金)	連鶴楽苑2期生	9:00~
17日(木)	腰痛膝痛予防教室すいせん	10:30~
25日(金)	アロマクラフト	10:00~
29日(火)	腰痛膝痛予防教室やまぶき	10:30~

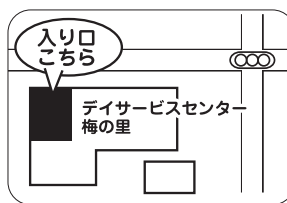
4月

毎週火・木曜日	健康マージャン	13:30~
毎週水曜日	囲碁を楽しむ会	13:00~
12日(火)	腰痛膝痛予防教室すいせん	10:30~
19日(火)	腰痛膝痛予防教室やまぶき	10:30~
22日(金)	アロマクラフト	10:00~
未定	腰痛膝痛予防教室	
未定	連鶴楽苑	

介護相談

3月7日(月) 4月4日(月)
21日(月) 18日(月)

場所 ひなたぼっこ
時間 午後13:30~15:00



介護・生活相談など、お気軽にお立ち寄りください。予約不要です。

お知らせコーナー

春のひとり暮らし交流会

◎恒例の交流会を行います。行き先等につきましては只今検討中ですので予定しておいて下さい。

- 期日 5月13日(金)〔予定〕
- 参加者 村内在住の方
- 参加費 3,000円位
- 定員 25名

※詳細につきましては後日案内します。

第2回福寿会(ミニデイ) ボランティア情報交換会のお知らせ

日時 平成28年 3月25日(金)
15:30~17:00

場所 宮田村村民会館 第3・4研修室

福寿会の運営にはいつもお世話になりありがとうございます。大勢の方のご参加をよろしくお祈いします。

三月・四月の行事

行事名	日	時間
福寿会(ミニデイ)	月~木曜日	
配食弁当サービス	7・14・28日	
結婚相談日	9・23日	
ボラ連役員会	中旬	
社協理事會・評議員會	15日	
社協第三者委員會	18日	
福寿会(ミニデイ)	月~木曜日	
福寿会いちご狩り	月~木曜日	
配食弁当サービス	毎週月曜日	
結婚相談日	13・27日	
ボラ連役員会	中旬	
ボラ連運営委員會	中旬	
戦没者慰霊祭	26日	

編集後記

東保育園の年長さんのクラスから元気な歌声が聞こえてきます。卒園式・入学式に向けて子供たちも沢山の歌を練習していますが、時代も変われば歌も変わるのか初めて耳にする歌ばかりです。「もうすぐ一緒に一年生」の歌は、春からの新スタートに向かい夢がいつぱいで、ワクワクしてきます。ピカピカの一年生の新スタートと共に、私達も気持ち新たにスタートをきりたいと思います。

